

期 日：平成30年10月12日（金） 9:30～17:00  
（受付開始 8:30）

場 所：機械振興会館

東京都港区芝公園3-5-8 TEL: 03-3434-8216  
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/index.html>  
（東京タワー通り:東京タワーの斜向かい）

参加費：会員:3,000円 非会員:5,000円 学生会員:1,000円

※参加申込は研究会ホームページから

学術研究(公募演題発表) (口頭発表&ポスター発表)

口頭発表 (9:35～11:00)  
ポスター発表 (11:05～12:00)

共催セミナー (12:00～12:40)

(ペーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社)

高い抗炎症作用と持続性のメタカム®2%注射液

—乳房炎に対する適用とその知見について—

柿崎竜二郎 (BIAHJ株式会社キャトルグループ)

シンポジウム (13:15～15:20)

『ウシの泌乳生理メカニズムの知見を整理してみる』

座長：山口 明 (十日町地域広域事務組合 家畜指導診療所)

磯部直樹(広島大学大学院生物圏科学研究科)

基調講演：乳が分泌されるメカニズムを細胞レベルで考える

小林 謙 (北海道大学大学院農学研究院)

関連講演：泌乳期の母体と子を守る母乳中アミノ酸代謝について

永岡謙太郎 (東京農工大学大学院農学研究院)

研究会関連企画 (15:30～16:30)

関連研究：新しい乳房炎の治療指針について

河合一洋 (麻布大学獣医学部)

関連事業：熊本震災の経験の総括と今後災害に備えた提案

村上 聡 (らくのうマザーズ生産本部営農指導課)

■日本乳房炎研究会総会 (16:35～17:00)

◆情報交換会 (17:30～20:00)

機械振興会館 会費別途:4,500円



問合せ先：日本乳房炎研究会・事務局

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 東北大学大学院農学研究院内

TEL:022-757-4314 FAX:022-757-4315

e-mail: nipponmastitis@ml.affrc.go.jp 事務局長:林 智人(農研機構・動物衛生研究部門)

ホームページ:<http://www.agri.tohoku.ac.jp/keitai/nyubou/index-j.html>

# 日本乳房炎研究会 第23回学術集会